

教科書 副読本案内

2019年版
助産師

新しい時代に求められる
助産師基礎教育のテキストです!



助産師基礎教育テキスト 2019年版

B5判 2色刷 全7巻 セット価格 定価(本体27,100円+税)

- 国家試験出題基準(平成30年版)を網羅し、これからの助産師に必要な知識と技術、態度を示しました。
- 多様化している助産師基礎教育のどのコースにおいても必要な、基礎的な事項を網羅しました。
- 看護基礎教育で学んだ看護学の知識や技術、態度を、助産領域において発展・応用できるよう構成しました。
- 「ICM基本的助産実践に必須なコンピテンシー」で示されている能力を基盤に、組み立てました。

》》『第1巻 助産概論』 改訂のポイント(2017年版) 《《

1. 「助産概論」にかかわる国家試験出題基準を網羅

助産師国家試験出題基準との照合を行い、記述を見直し新たな内容を加筆しました。

2. 助産師の役割や機能を示した第1章を再構成

助産ケアをめぐる国内外の現状を踏まえ、助産師の役割・教育・研究を分かりやすく記述しました。

3. 地域母子保健の内容を刷新

日本の母子保健行政の現状と課題を詳述。国際的な動向や母子保健活動についても再構成しました。

4. 「生命倫理上の課題」に関する記述を追加

生命倫理と意思決定、出生をめぐる倫理的課題(出生前診断、生殖補助医療など)を加筆しました。

助産師に必要な基礎知識・技術を 全7巻で解説!

最新のデータやガイドラインに基づき、
毎年ブラッシュアップしています。

第1巻 助産概論

地域母子保健の内容を網羅し、最新知識を反映

〔責任編集〕 工藤 美子

B5判 292頁 定価(本体3,800円+税)

CONTENTS

第1章 助産師とは

第2章 助産師が行うケア

第3章 助産実践の倫理

第4章 女性の健康と人権

第5章 日本の母子保健の動向と課題

第6章 世界の母子保健の動向と課題

第7章 お産の歴史と文化



第2巻 女性の健康とケア

ライフステージ各期の性と生殖のケアの基礎知識を詳述

〔責任編集〕 吉沢 豊予子

B5判 340頁 定価(本体4,400円+税)

CONTENTS

第1章 女性の身体のしくみ

第2章 生涯における女性のケア

第3章 現代女性に特別に支援を要する健康問題

第4章 性科学

第5章 性の多様性

第6章 性感染症とヘルスプロモーション

第7章 セクシュアルヘルス



第3巻 周産期における医療の質と安全

管理的な視点からみた助産サービス、周産期の医療安全を解説

〔責任編集〕 成田 伸

B5判 248頁 定価(本体3,500円+税)

CONTENTS

第1章 周産期医療における質と安全の保証

第2章 日本の周産期医療システム

第3章 世界の周産期医療システム

第4章 助産サービスの質管理

第5章 助産サービス管理の実践

第6章 地域における助産サービス

第7章 周産期におけるリスクマネジメント



総論として

第1巻では、「助産概論」、第2巻では、「リプロダクティブヘルスの視点からとらえた女性の健康とケア」、第3巻では、「助産管理の視点からとらえた周産期医療の質と安全」について解説しました。



各論として

第4巻・第5巻・第6巻では、「正常産における診断とケア」、第7巻では、「ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア」について解説しました。



第4巻

妊娠期の医学的知識とケアについての知識を網羅

妊娠期の診断とケア

〔責任編集〕 森 恵美

B5判 232頁 定価(本体3,600円+税)

CONTENTS

第1章 助産師が行う妊娠期のケア

第2章 妊娠の生理と確定診断

第3章 妊娠経過と産科学的診断

第4章 妊婦の心理社会的側面のアセスメント

第5章 妊娠経過に対応したケア

第6章 妊婦の日常生活におけるケア

第7章 妊婦や家族の親準備・出産準備へのケア



第5巻

最新の研究からエビデンスを取り入れた構成

分娩期の診断とケア

〔責任編集〕 町浦 美智子

B5判 234頁 定価(本体3,600円+税)

CONTENTS

第1章 助産師が行う分娩期のケア

第2章 分娩経過の診断に必要な知識

第3章 分娩経過の診断・アセスメントの視点

第4章 分娩経過に伴う診断・アセスメントとケア

第5章 分娩介助技術

第6章 分娩進行に伴う正常経過逸脱の予測と予防



第6巻

産後の母子とパートナーを支える視点で編集

産褥期のケア/新生児期・乳幼児期のケア

〔責任編集〕 江藤 宏美

B5判 248頁 定価(本体3,600円+税)

CONTENTS

【産褥期のケア】

第1章 助産師が行う産褥期のケア

第2章 産褥期の適応とアセスメント

第3章 褥婦のニーズとセルフケア

第4章 母乳育児支援

第5章 親子の絆とアタッチメントの形成

第6章 家族計画

【新生児期・乳幼児期のケア】

第1章 助産師が行う新生児期・乳幼児期のケア

第2章 新生児の適応生理

第3章 新生児のフィジカルイグザミネーション

第4章 新生児のニーズとケア

第5章 乳幼児の発達と健診



第7巻

増加するハイリスク群に対応するための知識と技術を凝縮

ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア

〔責任編集〕 遠藤 俊子

B5判 404頁 定価(本体4,600円+税)

CONTENTS

第1章 ハイリスク妊娠と助産ケア

第2章 妊娠期の異常とそのケア

第3章 分娩期の異常とそのケア

第4章 産褥期の異常とそのケア

第5章 ハイリスク新生児の病態とそのケア

第6章 心理社会的ハイリスク妊産婦と家族へのケア

第7章 出生前診断を考える妊婦の意思決定へのケア

第8章 不妊症治療後妊娠におけるケア



新版 助産師業務要覧[第3版] 2019年版

変化著しい教育・臨床現場や社会情勢を鑑み、昨年、全面リニューアル！
読者の立場(学習者、実践者、管理者)ごとのニーズに特化した巻構成！

編集／福井トシ子

I
基礎編

B5判 308頁
定価(本体2,800円+税)

II
実践編

B5判 360頁
定価(本体3,000円+税)

III
アドバンス編

B5判 224頁
定価(本体2,200円+税)

2018年版より
IIIアドバンス編を追加

I巻「基礎編」(主に助産基礎教育の学生が対象)は、助産業務の法的根拠や各団体の基本文書を学ぶという旧版I巻の方向性・構成は踏襲しつつ、新しい知見を取り入れ、内容を一新。II巻「実践編」(主に臨床助産師が対象)は、現場における活動実践に重点を置いて編集。「助産師のコア・コンピテンシー」を構成する4つの能力に基づく業務について解説するとともに、国の動きや政策的な内容、他職種との連携、退院後の生活を見据えたケアの必要性など、幅広い視野を盛り込みました。III巻「アドバンス編」(主に産科管理者、開業、マネジメントに関心のある中堅的立場が対象)では、日常業務における管理とは異なる、より高度な助産実践を展開するために必要な視点を紹介します。

主な内容

【I:基礎編】

- ・助産師とは
- ・助産師の教育
- ・助産師と倫理
- ・活動場所の特性と業務
- ・安全管理体制
- ・助産師を取り巻く課題

資料

【II:実践編】

- ・助産師と社会
- ・助産師の能力とキャリア開発

- ・倫理的感応力
- ・マタニティケア能力
- ・ウィメンズヘルスケア能力
- ・専門的自律能力

資料

【III:アドバンス編】

- ・組織論
- ・周産期医療体制
- ・助産サービスのマネジメント
- ・労務管理
- ・助産マネジメントの実践

資料

ご記入いただく個人情報は、商品の発送、お支払い等の確認及び弊社の商品情報のお知らせのために使用し、その他の目的での使用はいたしません。

弊社からの案内 不要 ☐

注文票

2019年版
教科書・副読本 助産師

ご注文年月日 年 月 日

貴校名

ご担当者名

ご住所 〒□□□-□□□□

TEL () -

書店名
取次番線印

★採用献本は、注文数20冊につき1冊を上限とさせていただきます。

書籍名	定価	注文数	献本
助産師基礎教育テキスト 2019年版			
第1巻 助産概論	本体3,800円+税		
第2巻 女性の健康とケア	本体4,400円+税		
第3巻 周産期における医療の質と安全	本体3,500円+税		
第4巻 妊娠期の診断とケア	本体3,600円+税		
第5巻 分娩期の診断とケア	本体3,600円+税		

書籍名	定価	注文数	献本
第6巻 産褥期のケア/新生児期・乳幼児期のケア	本体3,600円+税		
第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア	本体4,600円+税		
新版 助産師業務要覧 第3版 2019年版			
I 基礎編	本体2,800円+税		
II 実践編	本体3,000円+税		
III アドバンス編	本体2,200円+税		